

福井

# おいしいお米実ってね 園児泥んこ田植え楽し



ハナエチゼンの苗を植える園児ら—27日、福井市種池町(杉本哲大撮影)

福井市の社中央第一こども園と同第二こども園の園児34人が27日、同市種池町の田んぼで田植えに挑戦した。園児は泥に足をとられながらも、夢中になってハナエチゼンの苗を植えていた。

両園では2年前から食育の一環として、無農薬の米作り

に取り組む農家から約50平方メートルの田んぼを借りて米を栽培している。

この日、恐る恐る田んぼに足を入れた園児は、「ふにゃ、ふにゃして」る「前に進めない」などど泥の感触に大はしゃぎ。JA福井市の職員らから手ほどきを受けながら、慎重に手で苗

を植えた。田植えの後は、周囲の田んぼの中を泥まみれになって走り回ったり、生き物を探したりして歓声を上げていた。

8月20日前後に稲刈りし、はさがけや脱穀などの作業も体験する。収穫した米はおにぎりにして味わう予定。

(鳴本沙織)